

令和4年10月2日

第58回聖心祭における感染対策ガイドライン

1. 開催方法について

- 開催形式

対面（一部オンライン）開催

電子チケットサイト『STORES』を利用した事前予約制とする。

新型コロナウイルス感染状況により変更となる可能性あり。

- 開催形式判断基準

開催形態	主な判断基準
対面開催（制限なし）	以下のいずれにも該当しない場合
対面開催（上限人数あり）	一都三県にまん延防止等重点措置または緊急事態宣言が発令
対面開催（一部企画中止）	聖心祭実行委員会のセクション員のうち10名が陽性者となった場合 または20名が濃厚接触者となった場合
オンライン開催	・大学にて大規模クラスターが発生した場合 ・聖心祭実行委員会内でクラスターが発生した場合 ・聖心祭実行委員会の半数以上が濃厚接触者となった場合

- 判断日

①10月1日（土）

②10月12日（水）

- 決定連絡の流れ

9月30日（金）聖心祭実行委員会にて判断

10月1日（土）対面開催の場合…参加予約開始

対面中止の場合…インスタグラム・ツイッター・WEBサイトにて告知

10月12日（水）変更がある場合…

予約者にメール・インスタグラム・ツイッター・WEBサイトにて告知

2. 全体で共有すべき基本的ルール

☆聖心女子大学の課外活動方針・課外活動ガイドラインを遵守する。

- 基本ルール

- ・飛沫の抑制の徹底 適切なマスク（不織布を推奨）を正しく着用（鼻から顎までを覆うようにして着用）する。
- ・「三密」の回避（密閉・密集・密接）身体的距離の確保（最低1メートルを目安とる。）
- ・全体周知・会場内では以上の基本ルールに基づき、場内外アナウンスやボードの掲示、SNSの利用で周知を行う。ガイドラインに従わない場合には退場していただく等の措置をとることを事前に告知、各門受付テントでも説明する。

3. 聖心祭実行委員会が講じる対策

- 参加条件

☆聖心女子大学の課外活動方針・課外活動ガイドラインを遵守する。

- 以下に該当した場合は、対面での聖心祭の参加を認めない。
 - ・当日または前日に発熱がある者（目安として37.5度以上）
 - ・咳・だるさ・息苦しき等の症状がある者・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受け、現在医療機関に自宅待機指示を受けている者
 - ・新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある者・同居家族や身近な知人の感染が疑われる者
 - ・原則としてマスクを着用し、こまめな手洗い、手指の消毒を徹底する。
 - ・実行委員の緊急連絡先などの名簿を作成する。
- 来場者に対して講じる対策
- 来場者の情報取得
 - ・電子チケットサイト『STORES』で事前入場チケット購入（無料）時、氏名、住所、連絡先(電話番号)を記入していただき、幹部で管理する。
- 来場者への周知および確認
 - ・各サイトにて感染対策ガイドラインの掲示。
 - ・入場時の検温体制を整備し、来場者に検温への協力を求めること
 - ・発熱がある(目安として37.5度以上)場合には、入場をお断りすること
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けていないこと、または、現在自宅待機指示を受けていないこと
 - ・後日、会場内に感染者がいたことが判明した場合に保健センターなどに情報を伝える可能性があること
 - ・咳・だるさ・息苦しき等の症状がないこと
 - ・新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がないこと
 - ・同居家族や身近な知人の感染が疑われる方がいないこと

- ・来場者は、マスクを持参し、会場内ではマスクを着用すること
※マスクを着用していない方は入場不可或いは購入して頂くようにする。
- ・一般的な禁止行為と同様、実行委員の指示に従わない場合退場をお願いすること。
※感染予防・感染拡大防止対策に基づいた禁止行為:マスクの不着用、大声による発声等
- ・入場時の手指消毒を徹底すること
- ・入場後に気分が優れなかったり体調を崩したりした方は、近くの実行委員にお声がけしていただくこと

4. 参加団体に対して講じる対策

- 参加条件

☆聖心女子大学の課外活動方針・課外活動ガイドラインを遵守する。

- ・当日または前日に発熱がないこと(目安として 37.5 度以上)
- ・咳・だるさ・息苦しさ等の症状がないこと
- ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受け、療養が終了していること
- ・新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がないこと
- ・同居家族や身近な知人の感染が疑われる方がいないこと
- 参加団体への周知及び確認
 - ・原則としてマスクを着用し、こまめな手洗い、手指の消毒を徹底すること
 - ・控室では、密にならないようスペースに応じた利用可能人数を決定し、その定員内において、可能な限り短時間での利用を行うこと
 - ・マスク着用の上、相互間で最低1メートルを目安に身体的距離が確保できるよう、役割を兼任する等の工夫を行うことにより、人数は必要最小限に限定すること
 - ・身体的距離の確保が困難な場合、フェイスシールド等、身体的距離を置くことと等の効果を有する措置を講じること
 - ・設営準備、撤去等において、十分な時間を設定し、密な空間の発生防止に努めること
 - ・飲食しないようお願いすること
 - ・準備及び開催中に手洗いや手指消毒を徹底すること

5. その他企画に対して講じる対策

- ホール

マリアンホール	200 席 (+ギャラリー100)
宮代ホール	150 席

- ステージ
観覧の際にはマスク着用を徹底すること。
いかなる場合においても、発表団体はマスク着用を徹底すること。
- 教室
各教室の人数が規程の人数を超えた場合は入場制限を行う。
※方法
 - ① 電子チケットを整理券のように活用し、時間制限を設けて入場制限を行う。
事前予約、当日予約どちらもできるようにする。
 - ② 実行委員が誘導し、人数を数えて定員に達した場合は制限をする。※規程人数：来場者と参加人数の合計を教室の収容人数の 1/3 以内に収める。

6. 緊急時の対応について

- ・ 聖心祭開催中に、感染が疑われる人(発熱・嘔吐・倦怠感などが見られる等)がでた場合は、委員長又は、副委員長が保健センター及び学生生活課へ連絡する。体調不良者は、新型コロナウイルス感染症陽性者との接触、本人の体調を確認の上、帰宅していただく。

以上